

令和5年度 シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅠ	単位数	3	履修学年	1	学科・コース	普通科・理数科				
教科書	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION Ⅰ (東京書籍)			副教材等	DU03.0、総合英語Vision Quest Ultimate、Vision Quest 47 Workbook、スマートコレクションライティングメソッド				担当者	木村・土田			
1. 科目の目標				2. 学習の進め方や留意点				3. 評価の観点と函中コンピテンシー					
日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、要点や概要を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握し、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。				① 基本的に授業は全て英語で行われます。毎時間の授業時間を大切にして、日本語に頼ることなく授業に臨みましょう。また、間違いを恐れず、コミュニケーションを積極的に図ることを通じて「英語を楽しむ」ことを重視して下さい。 ② 英語の授業では、様々な話題について考え、自らの意見を持ち、それを英語で表現することが非常に重要になります。また、他者の意見を尊重し、互いに認める姿勢も大切にして下さい。 ③ 単語帳や文法書などの補助教材を効果的に活用し、語彙や文法の基礎を自主的・自発的に学ぶ習慣をつけて下さい。 ④ ノートを一冊用意してください。板書した事柄だけでなく、板書以外にも自分で気づいたことや調べたことなどを積極的に書き込みましょう。授業で使用したプリントなども見やすく貼ることで、各レッスンやトピックを振り返る際に非常に有効です。 ⑤ 真の英語力を身に付けるには、「授業への積極的な参加」と「地道な家庭学習」の両方が必要です。どちらも欠かすことなく、楽しみながら3年間の英語学習に取り組みましょう！					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
								傾聴力		○		○	
								思考力	○	○			
								協働力	○	○		○	
								先見力	○	○			

4. 学習計画と評価規準

月	単元・学習内容	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	・オリエンテーション ・Classroom English ・GTEC 3 技能 (R, L, W)	4	・自己紹介や短い会話・スピーチの中で、基本的な語句や文を用いて、自分のことを相手に伝えたり、相手の話を聞いて自然な聞き返しをしたりすることができる。	・自己紹介や短い会話・スピーチの中で、自分の伝えたい内容を平易な英語を用いて話したり、また相手の話を聞いて質問したりすることができる。	・自己紹介や短い会話・スピーチの中で、自分の伝えたい内容を平易な英語を用いて話そうとしている。また相手の話を聞いて質問しようとしている。
5	・Lost Love and Other Stories ・World Foods ・Traditional Clothes in the World	10	・英語で書かれた短い物語を読んで、内容を理解することができる。 ・世界の衣食についてのスピーチ、プレゼンテーション、ライティング活動において、英語の語彙や表現、文法の働きに注意しながら、適切に表現することができる。	・英語で書かれた短い物語を読んで、要点や感想を他者に伝えることができる。 ・世界の衣食についてのスピーチ、プレゼンテーション、ライティング活動において、論理の展開や内容を工夫しながら、適切に表現することができる。	・英語で書かれた短い物語について、要点や感想を積極的に伝えようとしている。 ・世界の衣食についてのスピーチ、プレゼンテーション、ライティング活動において、聞き手や読み手を引きつけながら、わかりやすく自分の考えや気持ちを伝えようとしている。
6	(前期中間考査) ・School Uniforms	10	・世界各国の制服についての英文を読んで、内容を理解することができる。 ・英語のディベートの方法を理解し、ディベートで用いられる表現を使用しながら、自分の意見を表現することができる。	・制服についてのメリットとデメリットを具体的に説明することができる。 ・英語のディベートにおいて、論理的に自分の意見を述べることができる。また、批判的思考力を持つて、相手の意見に反論することができる。	・制服についての英語のディベートにおいて、主体的、積極的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
7	・Unit2：What do superstitions mean to you?	4	・助動詞＋受け身、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 ・条件節と帰結節などを用いて、迷信や信念について、読み手が誰であるかを意識しながら、要点を書いたり、具体例を提示したりすることができる。	・ラッキーアイテムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書くことができる。	・ラッキーアイテムを紹介するために、身の回りの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら読み手を意識して要点や具体例を書こうとしている。
8～9	・Unit1：What can happen in one second? (前期期末考査)	45	・受け身、不定詞、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・疑問詞やつなぎ言葉などを用いて、身のまわりや世界で起きている話題について、聞き手へ問いかけたり、理由や根拠を示すなどしたりしながら、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。	・プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えることができる。	・プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えようとしている。
		【37】	スピーチ、プレゼンテーション、エッセイライティング、小テスト、リスニングテスト、前期中間考査、前期期末考査	スピーチ、プレゼンテーション、エッセイライティング、リスニングテスト、前期中間考査、前期期末考査	スピーチ、プレゼンテーション、エッセイライティング、振り返り、授業の取組状況、課題提出
10	・Unit4: What can we learn from native Hawaiians?	9	・現在完了形の受け身、過去完了形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・身のまわりの言葉や文化に関する話題について、事実や意見を分けたり、ポイントを絞ったりしながら、自分の考えや気持ちを書いて伝える技能を身に付けている。	・身のまわりの言葉や文化に関する話題について、情報や自分の考えなどを、読み手を意識してわかりやすく英語の記事を書くことができる。	・身のまわりの言葉や文化に関する話題について、情報や自分の考えなどを、読み手を意識して、わかりやすく英語の記事を書こうとしている。
11	・GTEC 4 技能 (R, L, W, S) ・Unit3：How can we promote sustainability? (後期中間考査)	9	・分詞の形容詞用法や関係代名詞 (省略の形を含む) を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・分詞の形容詞用法や関係代名詞 (省略の形を含む) などを用いて、フォーマルな文体で、目的を伝えたり質問をしたりする技能を身に付けている。	・手紙を書く活動において、環境保全に関する内容について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり、質問内容を書いたり、返事を書いたりすることができる。	・手紙を書く活動において、環境保全に関する内容について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり、質問内容を書いたり、返事を書いたりしようとしている。
12	・Unit5: Why do people tell each other stories?	7	・SVOC (分詞) 、関係副詞 how、助動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・体験談を伝えるために、適切な方法を理解し、身の回りの出来事について、聞き手を引きつけながら、わかりやすく気持ちを話して伝えることができる。	・スピーチの場面で、身の回りの出来事について、体験した内容を基に、聞き手を引きつけながら、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝えることができる。	・スピーチの場面で、身の回りの出来事について、体験した内容を基に、聞き手を引きつけながら、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝えようとしている。
1	・Unit7: Where will you live in the future?	7	・原形不定詞、仮定法過去完了、過去完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・将来住みたい場所についてのエッセイを書くにあたり、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりしながら、首尾一貫性のある原稿を書く技能を身に付けている。	・将来住みたい場所についての主張を展開するために、パラグラフの構成を意識しながら理由や具体例とともに、首尾一貫性のある内容を話したり書いたりして伝えることができる。	・将来住みたい場所についての主張を展開するために、パラグラフの構成を意識しながら理由や具体例とともに、首尾一貫性のある内容を話したり書いたりして伝えようとしている。

2	・ Unit 6: What are the qualities of a good leader? (学年末考査)	7	・ 分詞構文、関係副詞 where[when/why]を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・ ある人物について、略歴を紹介したり、時系列で述べたりしながら、聞き手を引きつけるストーリーテリング技能を身に付けている。	・ ストーリーテリングの技能を活用しながら、ある人物について、略歴を紹介したり、時系列で述べたりしながら、聞き手を引きつける内容でスピーチすることができる。	・ ストーリーテリングの技能を活用しながら、ある人物について、略歴を紹介したり、時系列で述べたりしながら、聞き手を引きつけるスピーチをしようとしている。
3	・ Unit 8 : How do cultures and traditions affect teens' lives?	5	・ 関係代名詞 what、関係代名詞の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・ プレゼンテーションの場面で、外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、その概要を伝える技能を身に付けている。	・ プレゼンテーションの場面で、外国の高校生、常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、メモを活用して、その概要をわかりやすく話して伝えている。	・ プレゼンテーションの場面で、外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、メモを活用して、その概要をわかりやすく話して伝えようとしている。
		【44】	スピーチ、プレゼンテーション、エッセイライティング、小テスト、リスニングテスト、後期中間考査、学年末考査	スピーチ、プレゼンテーション、エッセイライティング、リスニングテスト、後期中間考査、学年末考査	スピーチ、プレゼンテーション、エッセイライティング、振り返り、授業の取組状況、課題提出
	合計	【81】			